

令和3年稲沢市教育委員会 第10回定例会会議録

1 日 時 令和3年10月15日（金）午後1時30分～2時18分

2 場 所 稲沢市役所 議員総会室

3 出席委員 教育長 恒川 武久
教育長職務代理者 江本 弘子
委員 吉川 繁樹
委員 小川 仁美
委員 城 義政
委員 伊藤 浩樹

4 欠席委員 なし

5 説明のため出席した職員

教育部長	荻須 正偉	部次長兼庶務課長	大口 伸
庶務課主幹	大崎 敬介	学校教育課長兼指導主事	近藤 慎二
生涯学習課長	佐藤 雅之	スポーツ課長	内藤 邦将
図書館長	塚本 ゆかり	美術館長	尾崎 登紀子
書記 庶務課	稲山 美佳		

6 教育長報告

7 前回会議録の承認

令和3年第9回定例会会議録 承認

令和3年第8回臨時会会議録 承認

8 教育委員会報告

9 9月定例会一般質問の内容について

10 議事

議案第 40 号 令和 4 年度人事異動方針（案）について

11 報告

- ・ 稲沢市教育委員会後援名義使用承認について
- ・ 稲沢市勤労福祉会館の開館時間の変更について
- ・ 稲沢市立平和町農村環境改善センターの開館時間の変更について
- ・ 稲沢市祖父江町体育館及び稲沢市平和町体育館の開館時間の変更について
- ・ 祖父江の森の開場時間の変更について
- ・ 稲沢市球技場の開場時間の変更について

12 その他

- ・ 令和 4 年 稲沢市成人式について
- ・ 「令和 3 年度特別展 生誕 120 年記念 荻須高德展 ー私のパリ、パリの私ー」開会式及び内覧会の御案内について
- ・ 第 5 8 回稲沢市民展の入賞者等について

13 次回開催予定日時

－ 開 会 －

◎教育長

それでは、令和 3 年第 10 回教育委員会定例会を開会します。

◎教育長

私から報告等を 2 点させていただきます。

文化庁が公表した「平成 30 年度国語に関する世論調査」で国民の読書量が減少傾向にある上に、「読書量を増やしたい」と考えている人の割合が減っていることが明らかになっています。この理由として、日々の生活の中で、スマートフォンやゲームなどに割く時間が多くなっていることを挙げています。

「子ども時代の読書量が、大人になってからの各種能力の高さにつながる」との調査結果を国立青少年教育振興機構が 8 月に公表しました。機構は、子ども時代に読書量の多かった人が、小学校の高学年の時に読書に関してどんな経験を多くしていたかを調査した結果、「本を持ち歩いて読んだ」「地域の図書館で本を借りた」「ジャンルを問わずに読んだ」などの回答が多かったそうです。その他、「図書委員や読書コンシェルジュの活動をした」「同じ本を繰り返し読

んだ」といった経験も読書量の多さに関係していたとまとめています。読書好きを育てるヒントが隠されている気がします。

また、この調査で、紙の本で読書する人は、パソコンやスマートフォンなどで読む人より主体的な行動力や批判的思考力、自己理解力が高い傾向にあることも分かってきました。読書への誘いとして、各学校図書館や市の図書館において、読み聞かせや本の紹介など様々な取り組みをしていますが、読書は子どもの心を動かし、想像力や好奇心を育てますので、より読書の習慣が根付く機会を家庭や学校でつくるのが大切であります。よりよい読書習慣は、より質の高い学習や仕事につながり、より充実した生活をもたらします。

次に2点目ですが、「注文をまちがえる料理店」というプロジェクトをご存じですか。ちょっと不思議な名前のレストランです。これはある雑誌に掲載されていて興味を持ち、今日紹介しようと思ったわけであります。これは、認知症のある方が注文をとったり、配膳したりするホールスタッフを務めるレストランであります。お店の方皆さんが認知症の状態でありますから、注文した料理が本当に届くのかどうかは分かりません。そして、「もし間違いがあってもそれを受け入れ、むしろその間違いを一緒に楽しみましょう」というイベント型のレストランであります。2017年に開催され、世界中に広まっているそうです。この「注文をまちがえる料理店」に触発された方々が、自分たちの町で、自分たちのやり方で思い思いの料理店を開くようになったのです。今では30か所を超えているそうであります。さらに、その輪は広がっているそうです。間違いを全員が受け入れてしまえば、間違いではなくなるのです。素晴らしいことだと思います。

ダイバーシティ、インクルーシブといったお題目や、意味から入っても、人の心は動きませんが、全てを受け入れることはとても重要で、高齢化そして、認知症の人が多くなる社会を考えたとき、注文をまちがえる料理店の試みは、とても大切だと感じました。私からの報告・感じていることは、以上でございます。

◎教育長

続きまして、会議録の承認について、前回の定例会会議録と臨時会会議録を順次お返ししますので、お目通しをいただき、署名をお願いいたします。

◎教育長

次に、教育委員会報告について、教育部長からお願いします。

(定例会事項1ページの資料に基づき、教育部長から報告)

◎教育長

教育委員会報告で何か御質問等、お聞きになりたいことがありましたらどうぞお願いします。

◎教育長

ないようですので、続きまして9月定例会一般質問の内容について、教育部長からお願いします。

●教育部長

お手元の資料に基づき説明します。9月9日から9月30日まで22日間の会期で9月定例会市議会が開催されました。その中で教育委員会に関わる内容で主なものについて報告させていただきます。

議案等に関するものについては、予算関係の議決議案として「令和3年度稲沢市一般会計補正予算（第4号）」の1件があり、原案どおり議決をいただきました。また、報告案件として「令和2年度一般財団法人稲沢市文化振興財団事業報告及び収支決算の報告について」がありました。

次に、一般質問者は11人で、その内、教育委員会に関わる内容について質問をされたのは8人でした。質問・答弁の主なものを報告させていただきます。

最初に、黒田哲生議員からは、中学校の部活動について、文部科学省は、地域主体にした部活動改革案を示したが、その改革案を推進していくに当たり、稲沢市の方向性についての質問がありました。教育部長から、部活動は、スポーツや文化的活動に親しみ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等に資する教育的な意義も大きい活動だととらえている。また、生徒にとっても、関心が高く意欲的に取り組むことができる活動でもあるので、現時点では、中学校においては教員の負担を考慮しながら、今後も部活動を継続していくものと考えている。部活動の在り方については、文部科学省は、部活動指導員の配置拡大を続けながら、令和5年度より、休日の部活動を段階的に地域へ移行する部活動改革を進めるとしている。その部活動改革の詳細の把握に努めながら、稲沢市としての方向性を改めて考えていく必要があると答弁しました。

次に、北村太郎議員から、中学校の制服のあり方について、その取組に向けた計画について質問がありました。教育部長から、取組計画の概要として、今年度中に制服検討委員会の立ち上げ、児童生徒を対象にしたアンケート調査の実施と調査結果の集約、令和4年度にはサポートメーカーとの打合せ、生徒が自分の思いを述べ話し合う場の設定、保護者の意見の聞き取り、業者との打合せ等をして、制服のデザインを具体化していく。令和5年度には、新しい時代に合った本市の制服を決定し、2学期に中学校で行われる入学説明会等で生徒・保護者に説明、そして令和6年度から導入を進めていきたいと考えている。

また、「生徒が自主的に協議する場」を設定して生徒の意見を取り入れること、さらには保護者や地域の意見も大切にしながら、導入に向けて協議を重ねていきたいと考えている旨を答弁しました。

次に、星野俊次議員からは、オンライン授業実現のために早期の予算化の必要性について質問がありました。市長から、未だに収束の見込みがたっていない新型コロナウイルス感染症の影響により、今後も学校の臨時休業が発生し、子どもたちの健やかな学びの機会が失われる恐れがある。そのような状況の中で、保護者や児童生徒からは、タブレット PC を家庭に持ち帰り、学校と家庭での双方向のオンライン授業を実現することは、今後ますます求められていくものであると認識している。オンライン授業を実現するためには、様々な課題があることは理解しているが、子どもたちの学びを止めないためにも、オンライン授業実現のための環境整備に向けて早急に予算化を進める必要があると考えている旨の答弁をしました。

次に、志智 央議員からは、ヤングケアラーについて、対象となる子どもをいかに発見するかが問題となっているので、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを含む学校関係者で研修を受けるなどの対応の取組みについての質問がありました。教育部長から、学校においては、管理職だけでなく、全ての職員がヤングケアラーの概念について理解し、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとも連携を図りながら、相談機関につなげていく必要があると考えている。今後もヤングケアラーについての理解促進を図り、早期発見や関係機関への適切な情報提供に努めていきたいと考えている旨を答弁しました。

次に、朽本敏子議員からは、子どもたちの新型コロナウイルスの感染が増えている中、文科省は休校や学級閉鎖を保健所と協議なく速やかに学校で判断できるように指針を出したがその内容についての質問がありました。教育部長から、稲沢市では、教育委員会が学校と連携し、感染者から情報収集するとともに、保健所と情報共有し、必要に応じて保健所の指導を受けながら、学級閉鎖等の対応をしていく。具体的には、学級で家庭内感染ではない感染者が発生した際、学級内で感染が広がっている可能性が高い場合に学級閉鎖を実施する。基準としては、①学級内で複数の児童生徒の感染が判明した場合、②感染者が1名であっても、周囲に未診断の風邪症状を有する者が複数いる場合、③1名の感染者が判明し、複数の濃厚接触者が存在する場合、④その他設置者が必要と判断した場合としている。さらに、複数の学級に感染が広がっている可能性が高い場合は学年閉鎖を、複数の学年で感染が広がっている可能性が高い場合は

学校全体の臨時休業を実施する。期間としては、感染状況と児童生徒への影響を踏まえ、5日から7日程度を目安としているが、濃厚接触者の特定に時間がかかる場合は、まず2日から3日の閉鎖を実施する旨を答弁しました。

次に、曾我部博隆議員からは、校則の見直しの内容や見直しの基準、判断についての質問がありました。教育部長から、校則は、集団生活を送る上で必要なものであると考えている。「ブラック校則」と言われる校則については、各学校で見直す必要があると考えており、現在、各中学校では前向きに「校則の見直し」を行っている。これまでの具体的な変更点としては、「下着やインナーの色」で白一色から白・黒・グレー・紺等の色を認めるなど柔軟に見直した学校が多くある。また、学校によっては防寒着類（ウインドブレーカーやコート、タイツやストッキング）の色指定や着用などにも幅をもたせるなど、柔軟に対応している。また、校則見直しの基準について具体的なものはないが、生徒や保護者の声を大切にしながら校則の見直しを行っている。各中学校では、生徒の声を大切にするために、生徒一人一人にアンケート調査を実施したり、生活委員会が中心となって話し合いの場を持ったり、さらには生徒主体の生徒総会を開催したりするなどしている。また、PTA 役員の方などにも現状を説明し、改善に向けて相談をしている。その結果をもとに、教職員が校内の会議で検討したりして、校則の見直しを進めている。今後も定期的に校則見直しの進捗状況を集約し、時代の流れに合った、さらによりよい学校生活を支える校則となるよう、積極的に働きかけていく旨を答弁しました。

次に、岡野次男議員からは、スポーツ施設の指定管理者制度を利用した施設数、年間金額、評価等についての質問がありました。教育部長から、スポーツ課では、指定管理者制度を利用した施設数は16施設あり、年間委託料は約2億2千2百万円となっている。各施設では、テニス、水泳などのスポーツ教室をはじめ、フィットネス、ヨガなど健康づくりのための教室や、子どもを対象とした体操教室に至るまで、幅広い年齢層に対応した教室を開催し、スポーツに親しむ機会を創出している。また、七夕、ハロウィン、クリスマス会など季節ごとの各種イベントを企画し、市民のコミュニティの場として愛される施設を目指している。一方、経費については、指定管理者が施設の管理を一元化することにより、経営の合理化が図られコスト削減が期待される。一部の施設については、施設管理のノウハウを活かし、緑化管理業務を一部自営化することにより指定管理料の低減に努めている旨を答弁しました。

最後に、服部礼美香議員からは、「選ばれるまち」「住み続けたいまち」を目指して、稲沢市らしい、特色のある稲沢市の教育を明確にし、市内外に周知す

ることについての必要性について質問がありました。教育長から、稲沢市では、全小中学校で継続して「特色ある学校づくり推進事業」に取り組み、地域の教材を生かし、地域に根付いた教育活動を推進している。今年度からは、全小中学校に学校運営協議会を設置し、学校と地域の方々が力を合わせて学校運営に取り組み、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていく。地域の方々の声を積極的に生かすとともに、地域の方々に教育活動に直接携わっていただけるよう取り組んでいく。また、セーフティー・プラスワン事業を行い、低学年の6時間目に多様な学習活動を展開して全校一斉下校を行い、安全な下校のサポートと学習支援に取り組んでいる。さらには、教科化された小学校英語科の専科教員や、きめ細かな指導をするため少人数指導非常勤講師、心の教室相談員、スクールソーシャルワーカーを稲沢市独自で配置し、確かな学力と豊かな心の育成に努めている。こうした取り組みについて、「稲沢市の教育」にも記載し、全ての保護者に配付したり、各学校のホームページで自校の取組を紹介したりしている旨を答弁しました。

以上で、令和3年9月定例会市議会で審議された教育委員会に関わる主な内容の報告とさせていただきます。

◎教育長

9月定例会一般質問の内容について、何か御質問等、お聞きになりたいことがありましたらどうぞお願いします。

◎教育長

ないようですので、それでは、議事に入ります。別添の議案書に基づいて進めてまいります。

議案第40号「令和4年度人事異動方針（案）について」を議題とします。学校教育課から説明をお願いします。

●学校教育課長

議案書2ページをお願いします。 (議案第40号を朗読)

説明といたしまして、この案を提出するのは、稲沢市教育委員会教育長に対する事務委任規則第1条第6号の規定に基づき、人事の一般方針を定める必要があるからでございます。このことにつきましては、稲沢市教育委員会としての人事の一般方針を定める必要があるために提案するもので、人事異動方針（案）につきましては、3ページにありますように、「1方針」「2実施要領」とおりでございます。

この内容につきましては、4ページにあります愛知県教育委員会の令和4年度教職員定期人事異動方針に基づいております。

この教職員定期人事異動方針につきましては、5つめの、校長、教頭への承認に当たっては、の項目の2行目に、『改革意識を持ち、』という言葉が付け加えられました。これは、大きく変化する社会の状況に対応するために必要な視点であるとし、付け加えられました。

このことを受けまして、稲沢市の人事異動方針(案)につきましても、「1 方針」の(3)に『改革意識を持ち、』という言葉を加えました。そのほかにつきましては、字句の整理をしましたが、令和3年度からの内容の変更はございません。なお、3ページ最下段※印のところにあります、令和4年度の県費負担市町村立学校事務職員及び栄養教諭・学校栄養職員の人事異動につきましては、愛知県教育委員会の方針に準じて行ってまいります。

◎教育長

ただいま事務局から説明がありました。御意見・御質問はございませんか。

○吉川委員

昨日、祖父江中学校の学校訪問に伺いました。大変驚いたのは、授業の内容はもちろんのこと、職員の若返りを感じました。ほとんどが20代、30代の印象を受けました。一方で小学校の小規模校では、20代、30代の職員が少ないのではないかと思います。適材を適所に配置する、地域及び学校間の格差を少なくすると、記載ありますが、具体的にどのように進めていく予定かお聞かせください。

●学校教育課長

人事異動につきましては、各学校の校長と教職員の面談を通して、情報収集します。学校の特色や課題を踏まえ、年齢構成、性別、経験年数などを加味しながら、異動者が持ち味を發揮できるような配置を考えて進めてまいりたいと思っております。そうした中で、学校間の格差、地域間の格差について考慮していきたいと思っております。

○吉川委員

要望・意見ですが、先ほど申し上げた、祖父江中学校は、お互いに相談する、切磋琢磨できる環境があると思います。一方、小規模校・単学級の学校であると、20代、30代の先生がわずか1人や2人の場合、そういった機会が限られおり、小規模校でも20代、30代の先生が2人以上配置していただきたいと思えます。

もう一点、祖父江中学校では学年主任・生徒指導主事も30代前半くらいの方で、ミドルリーダーの育成の重要性を感じました。「課題問題解決能力」、自分の学年の問題を把握しそれを解決していく能力と「人間関係調整能力」、学

年をまとめ先導する能力をもったミドルリーダーの育成をお願いしたいと思えます。

◎教育長

吉川委員の御指摘は同様の問題意識・課題意識を持っております。十分に考えていきたいと思っております。委員さんの御意見を人事に生かしていきたいと思えます。

◎教育長

ほかよろしいですか。特にないようですので、それではお諮りします。議案第40号を承認してよろしいでしょうか。

(委員さんから異議なしの声あり)

異議なしと認め、議案第40号は承認されました。

本日の議案はすべて承認されました。ありがとうございました。

◎教育長

続きまして、報告事項に移ります。「稲沢市教育委員会後援名義使用承認」について庶務課からお願いします。

●庶務課長

定例会事項の2ページをお願いします。4ページにかけまして「稲沢市教育委員会後援名義使用承認一覧表」を掲載しております。ここに記載のとおり、9件の後援名義使用承認申請につきまして、稲沢市教育委員会後援名義の使用承認及び稲沢市教育委員会賞の交付に関する事務取扱要領に基づき、承認させていただきましたことを、御報告いたします。

◎教育長

続きまして、「稲沢市勤労福祉会館の開館時間の変更について」、「稲沢市立平和町農村環境改善センターの開館時間の変更について」を生涯学習課からお願いします。

●生涯学習課長

5ページをお願いします。新型コロナウイルス感染拡大予防のため、稲沢市勤労福祉会館の利用時間短縮についてです。開館時間を午前9時から午後8時までとし、期間を10月1日(金)から10月17日(日)まで短縮していますのでよろしくをお願いします。

6ページをお願いします。勤労福祉会館と同じく、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、稲沢市立平和町農村環境改善センターの開館時間を、記載のとおり変更させていただいたものです。

◎教育長

続きまして、「稲沢市祖父江町体育館及び稲沢市平和町体育館の開館時間の
変更について」、「祖父江の森の開場時間の変更について」、「稲沢市球技場
の開場時間の変更について」をスポーツ課からお願いします。

●スポーツ課長

7、8、9ページをお願いします。いずれも新型コロナウイルス感染症拡大
を防止するため、10月1日（金）から10月17日（日）まで午後8時までの開
館、開場としましたのでご報告いたします。

対象施設は、祖父江町体育館、平和町体育館、祖父江の森テニスコート、多
目的運動場、市民球場、福島野球場、奥田公園テニスコートです。なお、総合
体育館は改修工事により令和3年8月から令和4年3月までの予定で休館中、
祖父江の森温水プール・トレーニングルームにつきましては条例で午後8時ま
での開場と定められておりますので今回の報告の対象施設とはなっておりませ
ん。

◎教育長

ありがとうございます。御質問等はありませんか。ないようですので、続
きまして、その他に移ります。生涯学習課からお願いします。

●生涯学習課長

お手元の令和4年稲沢市成人式資料をご覧ください。令和4年の成人式は、
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度も2部制（入れ替え制）とし、
感染防止対策を講じたうえで開催します。日時は1月9日（日）で、第1部は
午前10時から、第2部は午後1時から、名古屋文理大学文化フォーラム大ホー
ルで開催します。

対象者は、平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれの方で、第1部は
千代田、大里、大里東、祖父江、平和中学校区の新成人の方、第2部は稲沢、明
治、治郎丸、稲沢西中学校区の新成人の方となります。対象人数は、令和3年
9月1日現在1,365人です。

なお、新成人には、12月1日現在で稲沢市に住民票のある方に案内状を送付
します。教育委員の皆様には、12月中旬にご案内申し上げますので、お忙しい
ところ恐縮に存じますが、ご臨席賜りますようよろしくお願いいたします。

◎教育長

続きまして美術館からお願いします。

●美術館長

「令和3年度特別展 生誕120年記念 荻須高德展 ー私のパリ、パリの私
ー」の 開会式及び内覧会の御案内について、口頭でご説明します。

教育委員の皆様には、特別展につきまして、既にご案内しておりますが、開会式及び内覧会につきまして、重ねてご案内申し上げます。10月22日（金）午後2時から、密集を避けるため、例年より規模を縮小して開催いたします。お忙しいところ恐縮ですが、ご臨席を賜りますよう、お願いいたします。

続きまして、第58回稲沢市民展の入賞者等についてお知らせいたします。お手元の目録をお願いします。第58回稲沢市民展につきまして、今年度は一般応募が134点あり、9月28日に審査を行った結果、目録2ページ目の表にありますように、29名の方が入賞されました。17日に表彰式を行います。現在、第Ⅱ部 書・工芸美術が17日まで開催中です。ぜひ御高覧を賜りますようお願い申し上げます。

◎教育長

ありがとうございます。委員の皆様方、なにか御意見等ございませんか。

○吉川委員

成人式について、第1部第2部の学校の振り分けは令和3年と同じですか。

●生涯学習課長

令和3年は、第1部は、稲沢、大里、治郎丸、稲沢西中学校区の新成人。第2部は、千代田、明治、大里東、祖父江、平和中学校区の新成人でした。令和4年は令和3年の第1部第2部を入替え、かつ大里、明治中学校区を入替えています。第1部、第2部の新成人の人数が同じようになるように組み合わせています。

○吉川委員

こちら変更はもうありませんか。

●生涯学習課長

こちらにつきましては、成人式実行委員会においてお話をさせていただいておりますので、この予定で進めていきたいと思っております。

○吉川委員

私も学校現場におりましたので、少し第2部のほうが賑やかになりそうかなと感じます。

◎教育長

万全の準備をしていきたいと思えます。成人式についての問い合わせはきていますか。

●生涯学習課長

住民票を稲沢市から移した新成人からは、稲沢市の成人式に出席したいという問い合わせと、稲沢市出身の有名な対象の方が成人式に参加されるのかとい

った問い合わせがありました。

◎教育長

ありがとうございました。ほかよろしいですか。ないようですので、次回開催予定日時について教育部長からお願いします。

(教育部長から報告)

◎教育長

次回開催予定日時でございました。委員の皆さんよろしく申し上げます。

これを持ちまして、第10回教育委員会定例会を終わります。ありがとうございました。

次回開催予定日

令和3年11月12日(金)午後1時30分 稲沢市役所 議員総会室

－ 閉 会 －

令和3年11月12日

教 育 長

職務代理者

委 員

委 員

委 員

委 員

書 記